

## 霧島山（硫黄山）における地磁気全磁力変化\*

### Variation of Geomagnetic Total Intensity at the Kirishima Volcano (Iwo-Yama)

気象庁地震火山部

Seismology and Volcanology Department, JMA

気象庁地磁気観測所

Kakioka Magnetic Observatory, JMA

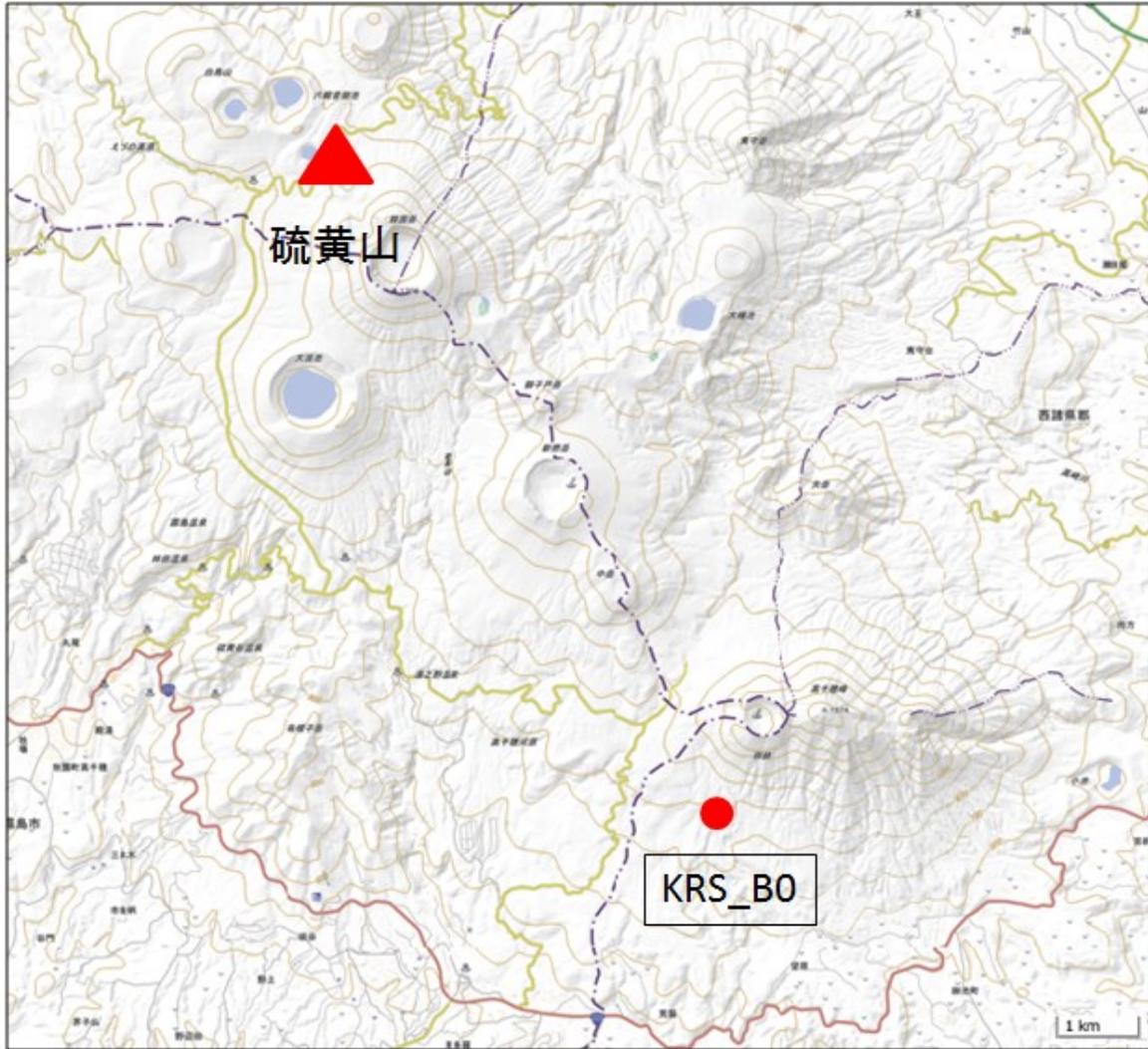
気象庁地震火山部では2016年2月、霧島山の硫黄山周辺の全磁力連続観測点6点、硫黄山から南東約9kmの全磁力参照点の設置を完了し、観測を開始した。ここでは霧島山における2017年6月までの地磁気全磁力変化について報告する。

第1図に参照点、第2図に連続観測点の配置図、第3図に参照点で観測された全磁力値を基準とした全磁力連続観測点の全磁力変化を示す。

硫黄山山頂部の噴気帯北側の観測点（KRS\_03）では全磁力がやや増加し、南側の観測点（KRS\_04, KRS\_05, KRS\_06）では全磁力がやや減少する変化が観測されており、硫黄山では熱消磁が進行しているものと考えられる。

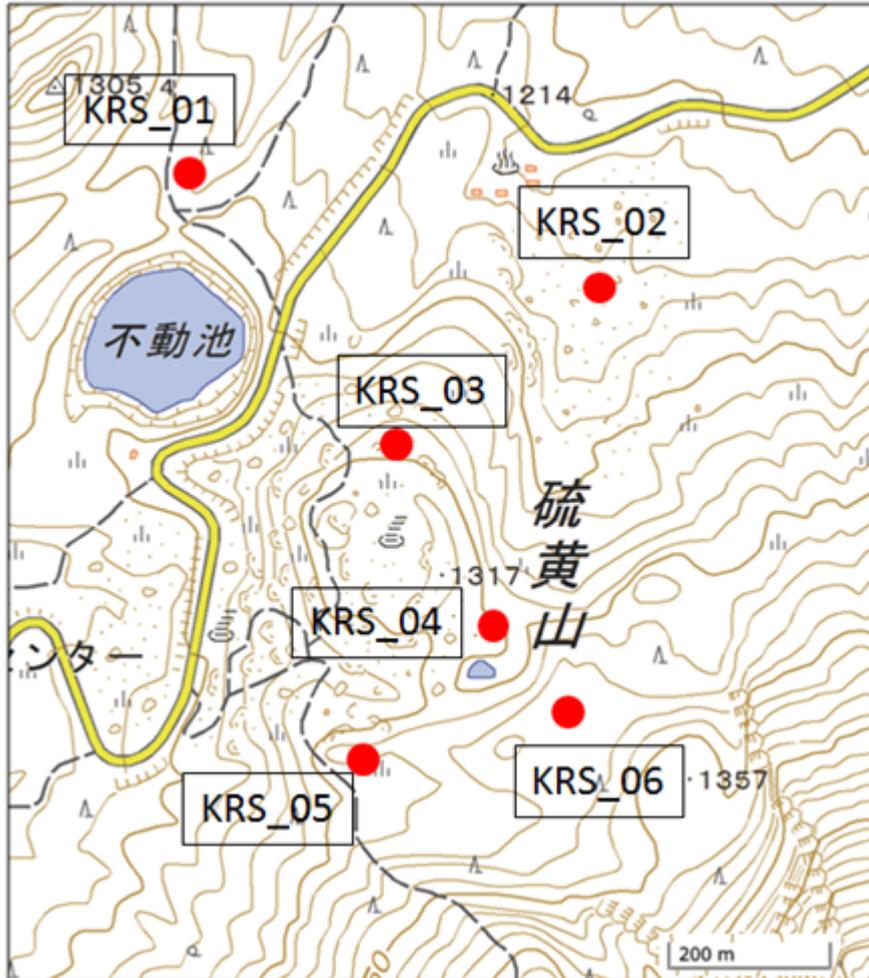
---

\* 2017年8月3日受付



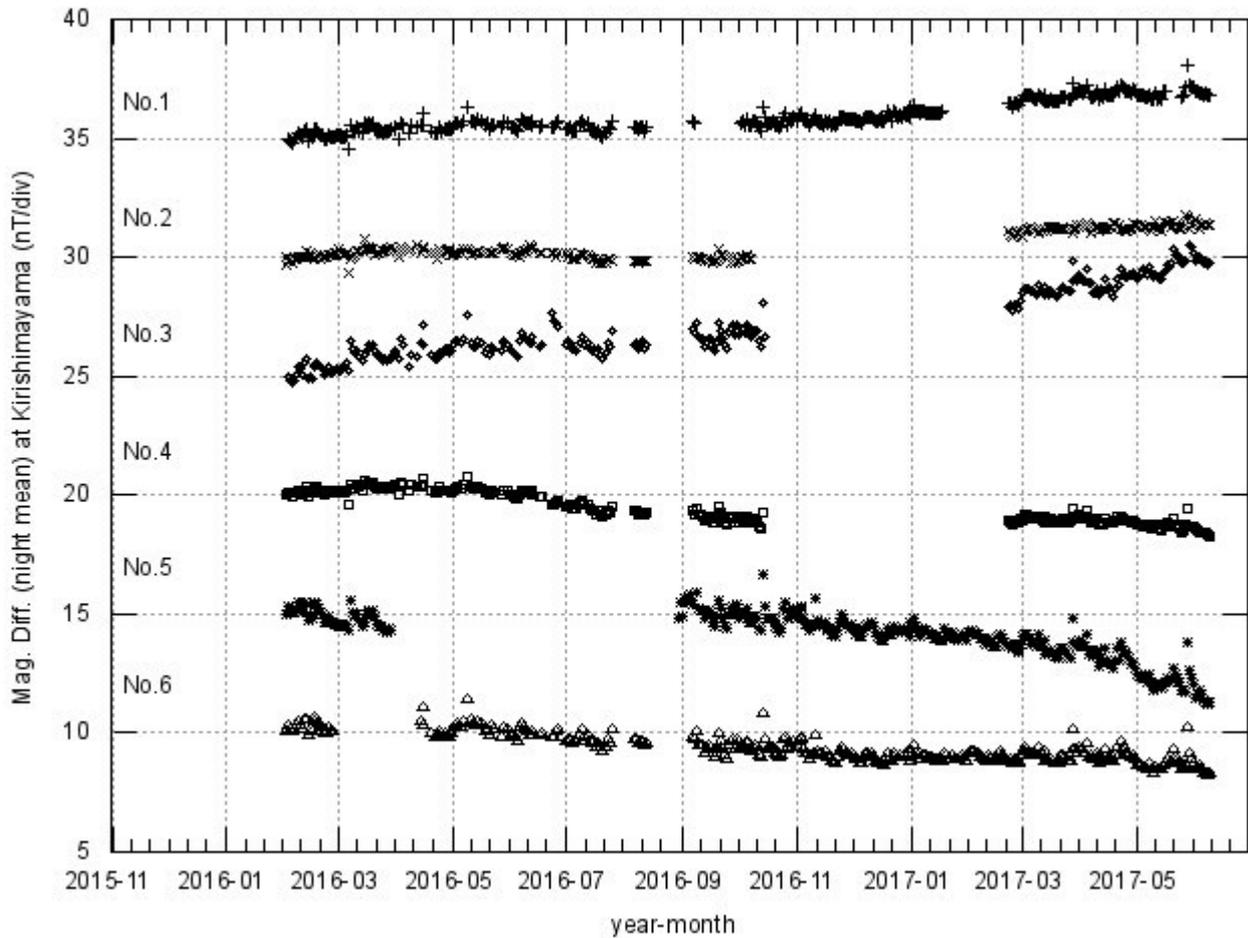
第1図 全磁力参照点 (KRS\_B0) の配置図 (この地図の作成には、国土地理院の電子地図 (電子国土 Web サービス) を使用した)。

Fig.1 Location map of the reference station for geomagnetic total intensity observations.



第2図 全磁力連続観測点 (KRS\_01~06) の配置図 (この地図の作成には国土地理院の電子地図 (電子国土 Web サービス) を使用した)。

Fig.2 Location map of continuous observation stations for geomagnetic total intensity.



第3図 全磁力連続観測点 KRS\_01~06 (図では No. 1~6 と表示) における参照点との全磁力差の夜間平均値 (2016年2月~2017年6月10日)。

Fig.3 Daily mean differences of the night time geomagnetic total intensity between the continuous observation stations KRS\_01~06 (denoted as No.1~6) and the reference station from February 2016 to June 10, 2017.